

令和7年度関東高等学校選抜ローラーイング大会 実施要項

| | | |
|-------|-------------------|----------------------|
| 1 主 催 | 関東ローラーイング連盟 | 関東高等学校体育連盟 |
| 2 主 管 | 神奈川県ローラーイング協会 | 関東高等学校体育連盟ローラーイング専門部 |
| 3 後 援 | 神奈川県教育委員会 | |
| 4 会 場 | 神奈川県相模原市 | 神奈川県立相模湖漕艇場 |
| 5 期 日 | 公式練習・代表者会議 (ZOOM) | 令和7年10月31日 (金) |
| | 競技 予選・敗者復活戦 | 令和7年11月1日 (土) |
| | 競技 準決勝・決勝 | 令和7年11月2日 (日) |

なお、10月30日（木）7:00より、神奈川県高体連ローラーイング専門部所属校（津久井高校、横浜商業高校、慶應義塾高校）および中大杉並高校の全面的な協力のもと、大会準備を実施する。

| | | | |
|-------|---------------|--------|------------|
| 6 種 目 | 男子 シングルスカル | ダブルスカル | 舵手つきクオドルブル |
| | 女子 シングルスカル | ダブルスカル | 舵手つきクオドルブル |
| | 全種目 距離 1,000m | | |

| | |
|--------|---|
| 7 競技規定 | 原則として令和7年度日本ローラーイング協会の競漕規則による。その他下記も参照すること。 ・競技者に基本的な水泳の能力が無い場合はライフジャケットを着用、もしくは救命具を携行する。 このことについては各出場校の顧問（＝引率責任者）が責任を持つ。 ・男女舵手つきクオドルブルの舵手に関しては性別を問わない。 ・メンバーの交代はあらかじめ届け出た補欠の範囲内でおこなうこと。 ・ブレードカラー、ユニフォームは各クルーで統一されたものとする。ユニフォームに関する規定は全国高校総体に準ずる。（都道府県名および学校名をユニフォームに表示すること） |
|--------|---|

| | |
|--------|---|
| 8 参加資格 | (1) 各都県高等学校体育連盟に加盟している在校生徒であること。 (2) 令和7年度日本ローラーイング協会に登録された選手であること (3) ア 年齢は2006年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）の1・2年生 在籍する生徒であり、当該学校長が承認した者（ただし、同一学年の参加は、1回限りとする。） イ 特例として、この第3号アに定める年齢制限について、中国等帰国生徒及びその子女については適用しない。 (4) クルー編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程及び単位制課程の生徒による混成は認めない。 (5) 転校後、6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。但し、一家転住等やむをえない場合は、在住する各都県の高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。 (6) 外国人留学生の参加については、団体・個人のエントリー数の20%前後とする。 (7) 統廃合の対象となった学校については、当該校を含む合同クルーによる大会参加を認める。 (8) その他全国高体連の全国選抜大会の参加資格に準ずるものとする。 |
|--------|---|

| | |
|--------|--|
| 9 参加制限 | (1) 各種目とも各都県3クルーまでとする。ただし、埼玉県は各種目4クルーまでとする。また、開催県は4クルーまでとするが、埼玉県開催の場合は埼玉県から5クルーまで出漕することができる。なお、神奈川県が開催県の間は各種目とも4ではなく3クルーまでとする。 (2) 1種目につき1校2クルーまでエントリーすることができる。 (3) 1クルーの人数 ・シングルスカル (1×) 監督1名 選手1名 ・ダブルスカル (2×) 監督1名 選手3名以内 |
|--------|--|

・舵手つきクオドルブル (4×+) 監督1名 選手7名以内

(4) 同一校から、男女それぞれ舵手つきクオドルブルとダブルスカルに出漕する場合は、同一選手を両種目の補欠として登録すること及び一方の種目の正選手1名をもう一方の種目の補欠として登録することができるものとする。但し、当該選手がどちらか一方の種目でレースに出漕したときは、もう一方の種目での選手資格を失い、それに伴う選手登録も認めない。また、シングルスカルに登録された選手については、他種目への登録を認めない。

| | | |
|----------|-------------|---------|
| 10 参 加 料 | ・舵手つきクオドルブル | ¥30,000 |
| | ・ダブルスカル | ¥30,000 |
| | ・シングルスカル | ¥10,000 |

なお、原則として振り込み後の返金はしない。

11 組 合 せ 競漕委員会にて抽選をおこなう。

12 表 彰 決勝出場クルーに賞状、1位に優勝カップ（持ち回り）を授与する。
表彰は決勝レース終了後、種目別に実施する。

13 申込方法 (1) 別紙「大会参加申込書」に必要事項を記入、振込用紙の控えを添付し、9月24日(水)必着で、以下の宛先まで電子メールで申し込むこと。また、「大会参加申込書」および「監視カード（カラーで6部印刷）」の原本についても、9月26日(金)必着で、以下の宛先まで郵送または持参すること。ただし、締切日以降に予選会を実施するところは、事前にその旨を連絡し、決定次第電子メールで申し込み、後日原本を郵送か持参すること。なお、出漕料の振り込みについても9月29日(月)を期限とする。

(送付先) 〒223-8524 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-2
慶應義塾高等学校 原田 悠紀 宛
電話 045-566-1389 FAX 045-566-1389
E-mail HaradaY@hs.keio.ac.jp

(2) 参加料の振込先（振込みの際は、都県名+学校名でお願いします。）

(ゆうちょ銀行口座から振り込まれる方はこちら)

記号：10980 番号：39292501

口座名義：特定非営利活動法人 神奈川県ローイング協会

(ゆうちょ銀行以外の銀行等から振り込まれる方はこちら)

金融機関名：ゆうちょ銀行 ○九八支店（ゼロキュウハチ）

口座番号：普通 3929250

口座名義：特定非営利活動法人 神奈川県ローイング協会

※ 宿泊料・弁当代の振込先は別ですので、ご注意ください。

14 宿泊・弁当 宿泊に関する詳細は、別途後日連絡する。

15 レース艇 (1) 全般配艇とする。女子舵手つきクオドルブルについては、一部山梨県からの借艇とする。
(2) 全種目、艇の形状を損なわない限り、リギングは自由とする。

16 代表者会議 ZOOM等と対面の両方を用いて実施する予定である。詳細は後日別途連絡する。なお、開会式・閉会式は実施しない。

17 公式練習 10月31日（金）の公式の練習時間は、後日連絡する。なお、練習時間帯の希望は受け付けないこととするが、時間帯の発表後、各校で相談のうえ交換することは可とする。その場合は下記の慶應義塾高校・原田までその旨の連絡をお願いしたい。

18 オール送り先 〒252-0171 神奈川県相模原市緑区与瀬 340 相模湖漕艇場 電話 042-684-2339

※漕艇場の休場日は受け取りの対応ができないため、休場日を避けて送ること。なお、漕艇場の休場日は相模湖漕艇場ウェブページにて各自確認すること。

※送付の際は漕艇場担当者へ電話で、慶應義塾高校・原田まで電子メールで連絡を入れること。

19 参加上の注意 (1) 競技中の疾病、傷害の応急手当は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(2) 選手は必ず引率責任者によって引率されること。また、責任者は選手の行動の責任を負うものとする。

(3) 参加者は健康保険証、またはその写しを持参すること。

20 その他 (1) アッセンブリー、救命具等については各クルーで用意すること

(2) 各種目上位3位までのクルーに関東地区代表として全国高等学校選抜ローイング大会の代表権が与えられる。

(3) 問い合わせ先

○競技全般・配宿等に関する事

慶應義塾高等学校 原田 悠紀

(学校電話 045-566-1389(社会科) 携帯 090-1219-7613)

○参加料に関する事

横浜市立横浜総合高等学校 會田 尚貴

(学校電話 045-744-1900 (代表) 携帯 090-9137-5423)